

第2次宗像市総合計画 後期基本計画

(資料編 ③)

語句解説集

【あ行】

ICT	Information and Communication Technologyの略。コンピューターや情報通信ネットワークなどの情報通信技術のことをいう。
空き家・空き地バンク	市の窓口やインターネットを通じて、売却や賃貸を希望する人の空き家・空き地の不動産情報を、購入や賃貸を希望する人に提供する制度のことをいう。
アクティブシニア	自分なりの価値観をもち、定年退職後にも、趣味やさまざまな活動に意欲的な、元気なシニア層のことをいう。
アダプト・プログラム	ごみの散乱やポイ捨てのないまちにするため、市民活動団体などに宗像市が管理している道路や公園などの公共の場所において、ボランティアでごみ拾いなどの環境美化活動を継続的に実施していただくことをいう。
雨水幹線	下水道法に定義される「都市下水道」で、公共下水道の事業計画に位置付けられた地方公共団体が管理する水路のことをいう。
雨水排水路	雨水を排水するための水路のことをいう。
いきいきふれあいサロン	高齢者の閉じこもり防止や介護予防を目的に、地域の福祉会が高齢者の参加しやすい公民館などの身近な場所で実施している活動のことをいう。
出光佐三	宗像郡赤間村（現・宗像市赤間）で生まれ育ち、出光興産を創業。宗像大社の再建に貢献した。
インバウンド	外国人が訪れてくる旅行のことをいう。
インフルエンサー	購買意思決定に影響を与える人のことをいう。
ウェブサイト	インターネット上で、様々な情報を提供するページやその集合体のことをいう。
家読（うちどく）	「家庭での読書の略」。読書をとおして、家族がコミュニケーションを図る取り組みをいう。
うつ病予防スクリーニング	こころの健康づくりを推進するため、住民健診時に行う保健師による対面型相談のことをいう。
運転免許証自主返納	高齢者の交通事故減少の取り組みとして、有効期限内の免許証を自主的に返納するものをいう。
エコファミリー事業	福岡県が行っている事業で、「ふくおかエコライフ応援サイト」または、「ふくおかエコライフ応援book」を参考に、電気やガス、水道使用量の削減などに取り組む家庭（エコファミリー）を支援し、省エネルギー・節電を進めるものをいう。
SNS	social networking serviceの略。個人間のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するインターネットを利用したサービスのことをいう。
エリアマネジメント	地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための住民、事業主、地権者等による主体的な取り組みをいう。
LED	Light Emitting Diodeの頭文字をとったもので、電流を流すと発光する半導体の一種である。LEDは電気を直接光に変換するためエネルギー変換効率が高く、省エネにつながる。ここでは、この半導体を利用した照明のことをいう。
オープンデータ	行政が保有するデータを、誰もが二次利用できる形式で公開し、社会が効果的に活用することをいう。
沖津宮遙拝所	大島に所在し、通常渡れない沖ノ島（沖津宮）を参拝するための場所をいう。
屋外広告物条例	平成27年11月1日から施行した宗像市屋外広告物条例をいう。

【か行】

街区再編	細分化された敷地の統合や細街路の付替えなどを行いながら、共同建替え等のまちづくりを進めることにより、魅力ある街並みの実現を図るための制度をいう。
会計年度任用職員	一会計年度を超えない範囲で任用される非常勤の職員のことをいう。
介護予防	要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すことをいう。
階層別研修	職責や採用年数等に応じて、必要な知識やスキルを習得するための研修のことをいう。
ガイダンス	「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の価値を正しく伝えることをいう。

学園	市内の中学校区ごとの名称のことをいう。それぞれの学園ごとに特色のある小中一貫教育に取り組んでいる。
ガス化熔融施設	宗像清掃工場内にあるごみ処理施設の一つをいう。多様なごみを熔融炉で高温熔融し、資源化处理を行う。
課題解決型事業	地域が抱えているさまざまな課題に対して、解決するために行う事業をいう。
家庭教育	基本的な生活習慣や生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやり、善悪の判断など基本的な倫理観、社会的なマナー、自制心や自立心などを養うために、父母その他の保護者が子どもに教育することをいう。
家庭教育学級	家庭教育の重要性の自覚と、学校、家庭、地域の課題の解決や基礎教育力の向上を図るため、就園前の乳幼児、幼稚園、小中学校の保護者又は地域住民が家庭教育に関する講座を実施することをいう。
カフェテリア研修	研修計画の中から、職員が将来のビジョンやスキル、課題を鑑みて、自分で研修内容を選ぶことができる研修の形式をいう。
官民連携	公共サービスの提供に何らかの形で民間が参画し、官と民がそれぞれお互いの強みを生かし、最適な公共サービスの提供を実現していくための一つの方法をいう。
キャッシュレス	物理的な現金（紙幣・硬貨）を使用しないことをいう。
キャリア教育	一人ひとりの社会的、職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を促す教育のことをいう。
九州オルレ	韓国・済州オルレの姉妹版のトレッキングコースをいう。自然豊かな済州島で、トレッキングする人が徐々に増え、「オルレ」はトレッキングコースの総称として呼ばれる。
教育サポート室エール	市独自の呼称であり、いわゆる「適応指導教室」を指す。何らかの理由で不登校となっている小・中・義務教育学校の児童生徒のより良い成長を願い、市教育委員会がメイトム宗像内に設置し運営している教室のことをいう。
行財政改革アクションプラン	第4次宗像市行財政改革大綱の基本理念である「持続可能な行政経営の基盤づくりと将来に向けた政策実現のための改革」の具体的な実行計画のことをいう。
行政代執行	空き家等の所有者が命令を履行しない場合において、他の手段によってその履行を確保することが困難であり、かつ、その不履行を放置することが著しく公益に反すると認められる場合に、市が所有者に代わって必要な行為を実施し、その費用を本人に請求することをいう。
魚村留学	施策「資源を活かした島の活性化」における「漁村留学」とは、地島において漁村生活を体験し、自然体験学習を行うことを目的として宗像市立地島小学校に入学又は転学することをいう。
景観計画	平成26年に策定した景観形成に関する方針や行為の制限に関する事項を定めた計画のことをいう。
景観作物	農耕が放棄された休耕農地や田畑に、見て楽しむことのできる花弁を植え、空間の有効活用と共に観光などにも活用する植物をいう。
景観条例	平成26年7月15日から施行した宗像市景観条例をいう。
形態意匠	建築物や工作物の形状、色彩、模様等の外観のデザインのことをいう。
ゲートキーパー	うつ病の疑いのある人の小さなサインに気づき、悩みに耳を傾けることで自殺をおもいとどまらせる支援者のことをいう。
下水道ストックマネジメント計画	長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的とした計画のことをいう。
ゲストティーチャー	指導者として特別に学校に招いた一般の人々のことをいう。
玄界環境組合	宗像市、福津市、古賀市及び新宮町により、こみを共同処理することを目的に設立された組織のことをいう。
健康づくりリーダー	コミュニティでの健康づくりを担う人材のことをいう。
健(検)診	健康であるか否かを確かめるものである健康診断のことを意味する健診と、特定の病気を早期に発見し、早期に治療することを目的とする検診とで行う、疾病やがんなどの早期発見、早期治療、重症化予防などのための取組みのことをいう。
光化学オキシダント	工場や自動車などから排出される窒素酸化物や炭化水素などが太陽光線を受けて化学反応を起こし、生成されるオゾンなどの総称であり、光化学スモッグの原因となる。強力な酸化作用を持ち、健康被害を引き起こすおそれがある。
公共交通ネットワーク	鉄道、バス等の個々の公共交通機関や路線が駅やバス停等で連結しており、乗り換えることで目的地に行くことが可能な状態のことをいう。
構成資産	いくつかの資産が集まって世界遺産の価値を有するもので、シリアル・プロパティともいう。
広聴	地方公共団体が地域住民の意見、要望などを直接聞くことをいう。

航路改善計画	離島航路の改善方策を経費削減と利用者拡大を両輪として航路改善協議会により策定したものをいう。
国際コンベンション	国外の人々が行う各種大会や会議、見本市、イベントなどの催しのことをいう。
個人情報保護	本市における個人情報の取扱いに関する基本的事項を定め、個人の権利利益を保護することをいう。
子育てサロン	子どもが自由に気軽に遊べる場、親子で気軽に遊べる場、子供たちの遊びを通して親同士が気軽に交流できる場として、コミュニティ・センターや学校の余裕教室などで開催しているものをいう。
子育て支援センター	子育て家庭に対する育児の支援を行うことにより、親の育児力を高めるとともに、地域社会における子育てを支援する基盤の形成を図ることを目的として、メイトム宗像内に設置したセンターのことをいう。
子ども	18歳未満の者をいう。
子ども・子育て支援新制度	一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を目指して成立した制度のことをいう。
コミュニティバス	市及びコミュニティ運営協議会が決めた路線や時刻でタクシー事業者が運行し、運行経費の赤字分を市が補てんしているバスで、市内の周辺部を走行している10人乗りバスのことをいう。主にコミュニティ圏域から中心市街地を走行している。
コンシェルジュ	大島ターミナル観光案内所にて、世界遺産登録初年度にのみ配置した、観光スポットの案内などお客さまのリクエストに細やかに対応するスタッフのことをいう。

【さ行】

災害対策本部	災害時や災害が発生するおそれがある場合に、臨時に設置される機関のことをいう。
財政安定化プラン	平成23年に策定したゆたかなまちづくりをしっかりと支える財政基盤を将来にわたって維持するためのプランのことをいう。
再生可能エネルギー	永続的に利用することができるエネルギー源を利用することにより生じるエネルギーの総称をいう。具体的には、太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、バイオマスなどをエネルギー源として利用することをいう。
サイト	インターネット上で、様々な情報を提供するページやその集合体のことをいう。
産学官民協働	企業(産)、技術や高度な専門知識を持つ大学(学)、市(官)、民との連携のことをいう。
参加・参画・協働による魅力あるまちづくりの指針	平成25年に策定した「宗像市市民活動推進プラン」を発展させる形で策定し、令和2年4月から運用を開始する、まちづくりの進め方等に関する基本的な事項をまとめた指針のことをいう。
市街化区域	すでに市街化を形成している区域及び概ね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域をいう。
自主防災組織	地域住民が主体となって防災活動に取り組む組織のことをいう。平常時は防災意識の普及啓発、防災訓練の実施、防災用資機材の整備等を行い、災害時には情報の収集伝達、初期消火、負傷者の救出援護、避難誘導などの活動を行うことをいう。
司書	図書館法第4条で定められた、図書館の専門的事務に従事する職員
司書教諭	学校図書館法第5条で定められた、学校図書館の専門的職務に従事する教諭
指定避難所	災害発生後、災害の危険性があり、避難した市民等を災害の危険性がなくなるまでの必要な期間、または災害により家に戻れなくなった市民等が一定期間、避難生活をおくる施設として市長が指定するものをいう。
市民学習ネットワーク	自分たちのやりたい学習を、市民自らが指導者となり、相互に教えあい学びあう生涯学習事業をいう。
市民活動総合補償制度	市民活動中に起きた事故等の傷害や賠償責任に対して補償金が支払われる制度をいう。市民が安心して活動できる環境をつくり、より一層の協働の推進を図ることを目的とする。
市民力	生涯学習などで培われた知識や経験をもとに、地域課題解決やまちづくりに自立と協働で取り組んでいく市民一人ひとりの力をいう。
社会保障・税番号制度	より正確に本人を特定し、本人に関する個人情報等の連携を容易にすることで、社会保障や税などの政策や民間サービスに係る情報コストを削減するための社会インフラとしての制度をいう。
住居表示	住所を分かりやすく表示するために、「住居表示に関する法律」に基づき、一定の基準により建物に順序良く番号をつけることをいう。
住宅セーフティネット	住宅確保要配慮者(高齢者、障がい者、子育て世帯など)の入居を拒まない賃貸住宅の登録制度のことをいう。
終末処理場	下水を処理し、釣川に放流するために設けられた施設のことをいう。
集約型都市構造	道路や公共交通の整備状況、都市機能の集積状況など、まちの特性に応じて集約拠点を位置づけ、都市機能を集約し、徒歩圏において都市サービスを提供したり、集約拠点への交通利便性を高めたりすることによって構成される少子高齢社会に対応した環境負荷の少ない持続可能な都市の姿をいう。

主管課	部長を補佐し、部内の総合調整を行う課(長)をいう。
浚渫	港湾、河川、運河などの底面をさらって、土砂などを取り去る土木工事のことをいう。
省エネ	省エネルギーの略語で、エネルギーを効率的に使用することで、より少ないエネルギーで大きな効果を上げることをいう。
障害者自立支援協議会	地域における障がい者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、連携の緊密化を図るとともに、体制の整備について協議を行うため、関係機関、関係団体及び障がい者等の福祉、医療、教育又は雇用に関する職務に従事する者その他の関係者により構成する協議会のことをいう。
消化ガス発電設備	下水を処理する過程で発生する消化ガスと呼ばれるメタンガスを燃料とした発電設備のことをいう。消化ガスは再生可能エネルギーであり、発電した電気は終末処理場を動かすための電気の一部として使用することで、電気代の削減とCO2の削減を図ることができる。
小学生読書リーダー	学校で読書の楽しさや大切さを広める活動をする児童・生徒をいう。
小中一貫教育	同じ中学校区にある小中学校が設定した共通目標の達成に向けて、小中学校の教職員が協働して、義務教育9年間の一貫したカリキュラムに基づいて実施する教育のことをいう。
情報公開条例	平成15年4月1日に施行した市が保有する情報を公開するために必要な事項を定めた宗像市情報公開条例をいう。
情報公開請求	市が職務を行う際に作成、または取得した文書等で、現在保有しているものについて、請求に基づき公開する制度のことをいう。
情報セキュリティポリシー	本市における情報資産(データ)の情報セキュリティ対策について、総合的・体系的かつ具体的に取りまとめたものをいう。
食育	様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいう。
調べる学習コンクール	自分自身で設定したテーマについて、図書館を活用して調べ学習を行い、その成果を発表する取組みをいう。
シルバー農園	高齢者が野菜、花等の栽培を通して、農業に対する理解を深めるとともに、利用者相互のふれあいを図ることで、高齢者の生きがいづくり及び介護予防に寄与することを目的とした事業のことをいう。
人権教育	人権を尊重するという精神が正しく身に付くよう、学校教育及び社会教育において行われる教育活動のことをいう。
人権啓発	広く市民の間に、人権を尊重する思想の普及や高揚を図ることを目的として行われる研修や広報活動等で、人権教育を除いたものをいう。
人事考課	職員の成果や能力を一定の基準に基づいて評価し、人材育成を行うことをいう。本市においては、目標管理を活用した人事考課制度によって長期的かつ継続的に職員の能力開発の向上を図るほか、人事考課結果を処遇に反映している。
新修宗像市史	合併後の宗像市の歴史的評価を明らかにし、内外に向けてその価値を発信するため作成する新しい宗像市史のことをいう。既存の『宗像市史』・『玄海町誌』・『大島村史』をもとに史資料の調査・収集・研究を進め、本編6巻付編2巻を刊行予定。
新情報配信システム	メール、FAX、固定電話に防災情報や気象情報を配信するシステムのことをいう。
スクールカウンセラー	学校における教育相談体制の充実を図るため、臨床心理に関して高度かつ専門的な知識や経験を有する心の専門家のことをいう。
スクールソーシャルワーカー	子どもが抱える教育課題の改善に向けて、家庭・学校・地域社会などに働きかけ、課題解決のために包括的支援を展開していく社会福祉の専門家のことをいう。
図上訓練	訓練参加者が自ら災害時に想定される危険等を地図上に書き込んでいく訓練のことをいう。
スポーツ・サポートセンター	市内3大学や市体育協会、民間スポーツ施設、本市を本拠地とする企業スポーツ団体等が保有する人材、施設、設備、ノウハウといった多種多様なスポーツ資産を今まで以上に有効活用するために組織された団体のことをいう。
スポーツ推進計画	平成27年度から実施する地域特性を考慮した今後のスポーツ推進の基本的な方針を定めた計画のことをいう。
3R	Reduce(リデュース:ごみの発生抑制)、Reuse(リユース;再使用)、Recycle(リサイクル:再生利用)の3つの頭文字をとった言葉をいう。

生活困窮者	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者をいう。
生活サービス機能	商業機能、医療機能、介護福祉機能、子育て機能、教育・文化機能、行政機能、金融機能等の日常生活サービス機能のことをいう。
成年後見制度	判断能力の不十分な者を保護するため、一定の場合に本人の行為能力を制限するとともに、本人のために法律行為を行い、または本人による法律行為を助ける者を選任する制度のことをいう。
世界遺産センター	総合的なガイダンス機能を担い、資産の調査、研究と公開、活用を連携して行う拠点施設のことをいう。
セミフラット化(形式)	歩道面と車道面の高低差が小さい構造のことをいう。
総合防災訓練	市、自主防災組織、消防団や宗像地区消防本部等の防災関係機関等が一体となった訓練のことをいう。
ソーシャル・インクルージョン	「全ての人々の孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う」という理念。
総量の圧縮	施設の更新について、機能の統合や複合化を行うことで、施設数を削減することをいう。

【た行】

タイアップモデルツアー	市、地域、旅行業者等が連携して観光客に提供する旅行商品をいう。
太陽光発電システム	施策「自然環境の保全と再生」における「太陽光発電システム」とは、太陽の光エネルギーを直接電気に変換する発電方法のことで、住宅などの屋根に設置する発電システムをいう。
タブレット	大島ターミナル観光案内所に設置している、外国の観光客が自ら利用して、観光情報や言語の翻訳等を行い情報を検索するための板状のコンピュータのことをいう。
男女共同参画推進センター	女性の社会的地位の向上及び社会参画を支援し、男女共同参画社会の実現を図るために設置した機関をいう。
地域おこし協力隊	都市部に住む人材を地域に受け入れ、定住・定着を支援しながら、地域協力活動を行う取り組みのことをいう。
地域学芸員	郷土文化学習交流施設等の展示企画、運営、歴史観光案内などの役割を担う市民ボランティアをいう。
地域産業	施策「地域産業の活性化」における「地域産業」とは、農業、水産業、商工業、観光業をいう。
地域資源	施策「地域の特色を活かしたコミュニティ活動の推進」における「地域資源」とは、その地域に存在する人、自然、文化、施設など、幅広いものをいう。
地域資源	施策「連携によるまちの経営」における「地域資源」とは、市民や市内の市民活動団体、コミュニティ運営協議会、大学、企業のほか、市外の人や市民活動団体、大学、企業など、幅広い人や組織のことをいう。
地域創造大賞	地域における創造的で文化的な表現活動に特に功績のあった公立文化施設を表彰することをいう。
地域創造ビジネス	地域住民が中心となって、地域の多様なニーズに応えるために、地域資源を活かして行う事業。地域が抱える課題を解決するとともに、地域の絆や地域住民の生きがい、やりがい、交流、雇用の場を創造していくものをいう。
地域分権	権限と財源を地域に譲り、地域住民の手によるまちづくりを推進することをいう。
知・徳・体	確かな学力、豊かな心、健やかな体のことをいう。
地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)	企業が、寄附をとおして地方公共団体の行う地方創生の取り組みを応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みのことをいう。
中間支援組織	施策「資源を活かした島の活性化」における「中間支援組織」とは、離島振興に関する各種の事業を実施する上で不足している人材を島内及び島外から確保するための組織をいう。確保した人材を活用し、中間支援組織が主体となり様々な事業を展開していくこととなる。大島:元気な島づくり事業推進協議会 地島:元気な地島づくり協議会
DMO	Destination Management Organizationの略。観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のことをいう。
典型7公害	人の健康や生活環境に悪影響を生じさせる公害のうち、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、地盤の沈下、悪臭の7種類の公害のことをいう。

電子申請	紙によって行われている申請や届出などの行政手続きをインターネットを利用して行うことができるようにする手続きのことをいう。
電子図書館サービス	デジタルデータで作成される出版物を電子書籍といい、インターネット経由で電子書籍を紙の本と同じように、検索・貸出・返却・閲覧できるサービスのことをいう。
投資的経費	道路や学校などの公共施設を整備するために必要な経費のことをいう。
東部観光拠点	吉武、赤間、赤間西及び南郷地区の観光情報や、唐津街道を中心とした歴史的価値の発信、観光客と地域が交流する場所のことをいう。
特定空家等	そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態又は著しく衛生上有害となるおそれのある状態、適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態、その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空家等をいう。
特定職業従事者	市職員をはじめ教職員、社会教育関係職員、保健・医療・福祉・介護関係者、マスメディア関係者など人権に関わりの深い職業に従事する者のことをいう。
特別支援教育	障がいのある幼児、児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、幼児、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う教育をいう。
都市機能の高度化	業務機能や商業機能、居住機能、宿泊機能等の都市機能の集積が進展することをいう。
都市機能誘導区域	都市再生を図るため、医療施設、福祉施設、商業施設などの都市機能増進施設の立地を誘導すべき区域として立地適正化計画で定められる区域のことをいう。
都市軸	交通網の主軸を形成する幹線道路のことをいう。
都市のスポンジ化対策	空き家や空き地が多数発生し、多数の穴を持つスポンジのように都市の密度が低下することをいう。
トップアスリート	その競技で最高水準の実力を認められている運動選手のことをいう。

【な行】

中津宮	大島に所在し、宗像三女神の石柱である湍津姫神(たぎつひめのかみ)を祀る神社をいう。
二次交通	移動の拠点となる空港や鉄道の駅から観光地までの交通のことをいう。
二次災害	災害が起こった際に、それがもとになって起こる別の災害のことをいう。
認知症	十分に脳が成長発達した後に、何らかの原因で病的な慢性的な知能低下が起きる状態のことをいう。
認定農業者	自らの農業経営を改善しようとする農業者が、経営改善のための計画を作成し、農業経営基盤強化促進法第12条の規定に基づいて市長の認定を受ける制度により、計画の認定を受けた農業者のことをいう。認定農業者は、低利融資制度や農業用機械等導入支援事業などの支援が受けられる。
農福商連携	離島において、田畑の荒廃化対策、農業者不足対策、障がい者等への体験や勤労の機会創出、甘夏などを使った特産品開発や販路拡大を目的に、関係機関が連携をおこなうことをいう。

【は行】

パークアンドライド	最寄の駅やバス停まで自動車や自転車等で移動し、近接した駐車場や駐輪場に駐車し、公共交通機関に乗り換えて通勤や通学する方法をいう。
パートナーシップ協定	都市間の相互理解と友好関係を高め、両市の市民や市民団体、企業などの交流活動の充実のために締結された協定のことをいう。
ハザードマップ	自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものをいう。
HACCP	HACCP(ハサップ)とは、Hazard Analysis and Critical Control Point(危害分析・重要管理点)の略で、宇宙飛行士が宇宙で食中毒になると大変なことになることから、米国において宇宙食の安全性の確保のために考案された食品衛生管理の手法のことをいう。
パブリック・コメント	市が条例、計画の策定及び変更などを行う際に、その内容やその他必要な事項を公表し、広く市民の意見を求める方法をいう。
避難行動要支援者	高齢者、障がい者、乳幼児など、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に建ら避難することが困難な者で、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要するものをいう。
日の里ファーム	UR日の里団地内にある、食と農をテーマとして野菜栽培を通じた生きがい創出・コミュニティ活性化に寄与する農業施設のことをいう。

福祉避難所	災害が発生した時、高齢者・障がい者・乳幼児・妊産婦といった避難所生活で健康面などに大きな影響がある人を受け入れる避難所のことをいう。
福祉避難所開設・運営に関する協定	避難者のうち、高齢や身体等の障がいにより、指定避難所等で生活することが困難な避難者を特別養護老人ホーム、障がい者福祉施設等で一時的に受け入れるために、福祉施設を運営する法人と締結する協定のことをいう。
ブラッシュアップ	みがきをかけること。さらによくすることをいう。
ふるさと寄附	応援したい自治体に寄附することで、自治体に直接税金を納めるのではなく、寄附することによって、所得税や住んでいる自治体の住民税が軽減される仕組みのことをいう。
ふれあいバス	市が決めた路線や時刻で西鉄バスが運行し、運行経費の赤字分を市が補てんしているバスで、市内の中心部を走行している36人乗りバスのことをいう。主に、市内の住宅地と中心市街地を走行している。
プレーパーク	「遊びが子どもを育てる」をテーマとした冒険遊び場をいう。
プレミアム商品券	(プレミアム付商品券とは、)域内の産業振興や消費喚起、域外への消費流出防止等を目的に発行される商品券のことをいう。購入金額を超えるプレミアム分を付加した商品券である。
プロモーション	マーケティング戦術のひとつで、「企業が自社の製品やサービスの認知度を上げたり、他社との違いを知らせることで、顧客の購入を促進する活動」を指す。この概念を取り入れ、ここでは「シティプロモーション」を「市が、その魅力を創造、発掘し、市内外に効果的に発信することで、市外の人に「行ってみたい」「住んでみたい」と思ってもらい、交流人口増、定住人口増につなげるとともに、市内の人には「住んで良かった」と思ってもらい、市に愛着や誇りを持ってもらうこと」と定義する。
文化財保存活用地域計画	市内に存在する未指定も含めた多様な文化財の保存と活用に関する総合的な計画のことをいう。
防災士	社会の様々な場で、減災と地域の防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有する者として、NPO法人日本防災士機構から認証された人のことをいう。
防災マップ	地震や大雨等の自然災害が発生した場合に、土砂崩れや浸水等が発生するおそれがある危険箇所や避難所及び市民が災害から身を守るために必要な情報を記載した地図のことをいう。
ホームステイ	留学生などが、その国の一般家庭に宿泊し、生活体験をすることをいう。
ホームビジット	留学生などがその国の一般家庭を訪問し、家庭内での食事や会話などの日常生活を体験することをいう。
歩行者・自転車ネットワーク形成	「交通バリアフリー法(平成12年)」や「福岡県自転車活用推進計画(平成31年)」に沿って、歩行者・自転車の移動の利便性及び安全性の向上を連続的に実現することをいう。
保幼認小義	幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、保育所、幼稚園、認定こども園と小学校、義務教育学校が連携することをいう。

【ま行】

Maas	Mobility as a Serviceの略。一人ひとりのニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済などを一括で行うサービスのことをいう。
まちづくり交付金	住民主体のまちづくりを推進するため、自治会や各種団体に交付していた補助金等を統合し、コミュニティ運営協議会に一括して配分する交付金のことをいう。
宗像国際環境100人会議	平成26年度から開催している、海の環境保全をメインテーマにしたシンポジウムのことをいう。各分野の専門家、地元団体、学生、企業、教育機関などが一同に会し、様々な切り口で地球規模の環境問題について解決策を協議している。
宗像市公共交通網形成計画	平成29年4月から令和4年3月までの5か年を計画期間とする将来にわたって市民の生活を支える持続可能な地域公共交通体系の構築に向けた取り組みを定めた計画のことをいう。
宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画	平成27年度から実施する将来人口、財政状況に応じて、公共インフラを総合的かつ計画的に更新することを目的とした計画のことをいう。
宗像市航路改善協議会	自治体・事業者・利用者等から構成する協議会で、離島航路改善計画について協議する。離島航路の維持・改善のために行う調査費用や代替船建造費の一部を補助する「離島航路構造改革補助金」の申請には必要となる協議会のことをいう。
宗像市市民参画協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例	平成18年1月1日から施行した宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例をいう。
宗像市世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群基本条例	平成30年3月28日から施行した宗像市世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群基本条例をいう。
宗像市読書のまちづくり推進計画	平成28年度から実施する誰もが読書に親しむことのできるまちとなるよう、家庭・学校・地域が協働で読書環境づくりに努め、読書活動を推進することを定めた計画のことをいう。

むなかた地域農業活性化機構	市民生活と調和した地域農業の確立を目指して、平成22年に宗像市、福津市、宗像農業協同組合の三者の出資により設立した一般財団法人のことをいう。当財団では、農地の面的集積事業をはじめ、担い手経営改善支援事業、新たな担い手育成事業、地域農産物の消費拡大事業に取り組んでいる。
宗像地区事務組合	宗像市と福津市が行う事務の一部を共同処理することを目的に、宗像地区の一部事務組合である宗像地区水道企業団、宗像地区消防本部、宗像自治振興組合及び宗像清掃組合を統合した組織のことをいう。
むなかた電子博物館	宗像の歴史、文化、自然のデジタルデータを集積し、宗像の魅力を発信しているインターネット上の博物館のことをいう。
宗像独自の旅行商品	各種体験や遊び、地元産品など地域独自の観光資源を活用して造成された旅行商品をいう。
宗像版観光プラットフォーム	地域(事業者、関係機関等)と宗像版観光プラットフォームの核となる組織が連携し、観光資源を活かして、様々な事業を展開することで地域が潤う仕組みのことをいう。
宗像版スポーツコミッション	宗像市及び周辺地域にあるスポーツ資源や特徴ある観光資源を最大限活用し、各種競技大会等スポーツイベントの誘致に向け、宿泊、交通の手配など様々な企画、運営の支援を行うとともに、地域スポーツの振興と地域経済の活性化を図ることを目的に組織された団体のことをいう。
メタンガス	可燃性ガスの一種で、有機物の腐敗や発酵などにより発生するガスのことをいう。用途としては、燃料として利用されている。

【や行】

遊休地	市が管理している土地のうち、どのような用途にも使用されていない土地のことをいう。
ユニバーサルデザイン	年齢、性別、身体、言語などの差異、障がいの有無によらず、あらゆる人が利用可能な施設、製品、情報の設計をいう。
要援護者対策	高齢者、障がい者、乳幼児といった配慮を要する方のうち、災害時に避難等に支援を要する方の名簿を作成して避難の支援等を行うことをいう。
幼児教育	小学校就学前の子どもに対して行われる保育所や幼稚園等における教育、家庭における教育など幼児が生活するすべての場において行われる教育を総称したものをいう。

【ら行】

ライフスタイル	生活の様式や営み方に加え、人生観や価値観、習慣などを含めた個人の生き方や考え方のことをいう。
ライフステージ	人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階のことをいう。
ランニングコスト	施設や設備などを維持管理するために必要な経費のことをいう。
リーサス	地域経済分析システムのことをいう。
立地適正化計画	医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能の維持・誘導を図り、都市計画マスタープランと一体となって「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の都市づくりを実現するための計画のことをいう。
両立支援	職業生活と家庭生活の支援のことをいう。
レンタカート	一定期間の使用を目的として賃借する自動車のことをいう。
レンタサイクル	一定期間の使用を目的として賃借する自転車のことをいう。
ローカルデザインアカデミー	まちづくりに関する活動を行う個人や団体を対象とした、まちづくりに関する知識の習得や企画力の向上を目的とした講演会やグループワークのことをいう。
ロープレむなかた	宗像市のPRや課題解決に向けて活動する団体が企画・実施するイベント。実施にあたり、市でアドバイスや企画運営のサポートを行うことをいう。
6次産業化	地域の第1次産業とこれに関連する第2次、第3次産業(加工・販売等)に係る事業の融合等により地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を行う取組みをいう。
ロゴマーク	イメージを印象づけるように、文字や図を組み合わせて図案化したものをいう。

【わ行】

ワーク・ライフ・バランス	仕事とそれ以外の活動(家庭生活、地域活動、個人の趣味や学習、健康・休養など)を調和させ、その両方を充実させて相乗効果を高めようという考え方やそのための取組みのことをいう。
Wi-Fi環境	施設等においてインターネットを利用できる無線LANサービスのことをいう。